



週報 二本松 あだたらロータリークラブ 第21号



通算/第1123回 平成29年2月16日 会場/二本松商工会議所

2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

会 長 菅野 守芳 副会長 菊地 久子 クラブ会報 穴戸 光英
会長エレクト 佐藤壮一郎 幹 事 藤井 利則

会長あいさつ

会 長 菅野 守芳



こんにちは、2月3日の続きから昭和38年、東京電力は大熊町の常磐線大野駅前の民家に仮事務所を設けた。

原子力発電所建設に向けた土木調査などが目的で、東電社員ら十数人が詰めた。部屋に上がって一緒に飲

もう。商店街で魚屋を営む川井利治(77才)が晩酌用の刺身を届けると声が掛かった。原発ができれば、地域はよくなるばかりだ。川井と社員らの話は盛り上がった。

★商工会収入10倍

原発の建設が始まると、東電や関係企業の社員の姿が町内で目立ち始めた。新しい飲食店や商店が増えるなど商業活動も活発になった。

町商工会の収入は36年度に62万円余りだったが、福島第一原発が運転を開始した10年後の46年度は会費収入などが増え、10倍近い約590万円に達した。川井は 店に来るお客さんが多くなり、自転車で町内を回って魚を売らなくてもよくなったと振り返る。売上げが増え、自宅建築の10年ローンを5年で返済した。大熊をいわき市に次ぐ大きな町にしたい。そんな夢を抱いた。町職員に話すとき必ずそうな

ると請け負ってくれた。その後、町議会議長、町商工会長として長年、地域づくりに関わった。

しかし夢だったいわき市のような地域にはならず、東電の存在だけが重みを増し、住民の六割ほど関連企業で働いた。そして、事故が起き、全町民が町を離れた。それでも、川井は原発がなければ、町の発展もなかった。避難生活の中で複雑な思いを抱く。

★毎年上がる日当

出稼ぎを余儀なくされた住民の暮らしぶりも変わった。

福島第一原発から数キロ離れた熊町地区に住む塚本英一(70才)は、出稼ぎをやめて農業の合間に建設現場で働いた。昭和34年に高校を卒業して地方の土木工事に行ったときは日当270円。原発工事は、家から通って東京の出稼ぎと同じ400円がもらえるんだから、うれしかった。日当は毎年、上がった。1号機の建屋建設時は残業込みで2,000円にはね上がった。仕事が面白いなんてもんじゃない。みんな寝ないで働いた。その後、東電の協力企業に入社して電気関係の業務に携わった。

5年前に退職するまで全国の原発で作業した。事故後は会津若松市内の仮設住宅で避難生活を強いられているが、原発の全てを否定する気にはなれない。原発には世話になった。恨みなんてない。

本日のプログラム

ゲストスピーチ 武藤正敏 様

2月のプログラム

第1123回例会 : 2月16日(木) / ゆうきの里東和ふるさとづくり

協議会事務局長 武藤正敏様

第1124回例会 : 2月23日(木) / 安達地方広域行政組合

AED講習会

幹事報告

3月2日(木)の例会は福島21RCと合同夜間移動例会になります。

3月25日(土)

県北第一分区・県北第二分区
合同「新会員オリエンテーション」開催!

◆ホテル辰巳屋8階 / 16:00~

●国際ロータリークラブ会長
ジョン・ジャーム

●国際ロータリー 2530 地区ガバナー
佐久間英一 (三春RC)

●県北第一分区ガバナー補佐
善方邦雄 (二本松あだたら)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから
一、真実かどうか
二、みんなに公平か
三、好意と友情を深めるか
四、みんなの為になるかどうか

創 立 1993.6.30
承 認 1993.9.10
認証状伝達式 1993.11.8
地 区 番 号 2530
ク ラ ブ 番 号 29750
例 会 日 毎週木曜日(12:30~13:30)

例 会 場 二本松商工会議所
事 務 局 〒964-8577
福島県二本松市本町 1-60-1
二本松商工会議所
Tel0243-23-3211
Fax0243-23-6677

ゲストスピーチ

ゆうきの里東和ふるさとづくり

協議会事務局長 武藤正敏 様



血糖値抑制「効果あり」

本日は道の駅ふくしま東和で販売している桑の葉についてお話をさせていただきます。

桑の葉 古代中国から漢方として服用されてきたのをはじめ、日本では鎌倉時代に茶の文化を広めた栄西が「喫茶養生記」で桑茶が、糖尿病の症状に効くことを記すなど、遠い昔から桑の持つ高い治癒効果がうたわれてきた。県内では桑の葉をパウダーにしてお茶やパン、アイスなどにする取り組みが進んでおります。健康のために一度は飲んでみて下さい。

県北第一分区インターシティーミーティング

県北第一分区のIMは、「地区の役割とクラブ運営」をメインテーマに2月12日にザ・セレクトン福島に於いて開催しました。

佐久間英一ガバナー、阿久津肇パストガバナー、大橋廣治パストガバナー、そして鈴木邦典ガバナーエレクト、永井久地区幹事のご臨席を賜り、分区内7クラブより135名の参加を得て午後1時半より開会致しました。

ホストクラブ福島中央RC平井義郎実行委員長の開会の言葉、宍

戸宏行会長の歓迎の言葉、そして佐久間英一ガバナーからご挨拶を頂きました。

善方邦雄ガバナー補佐挨拶、来賓・参加クラブ紹介後、基調講演として、阿久津肇パストガバナーより「地区の役割とクラブ運営」についての詳しい説明がありました。6つの項目についてKJ法によりサブテーマ別のカラーポストイットに各自意見とロータリー歴を記入して頂きました。当クラブから11名が参加して参りました。



ニコニコ BOX

にこにこ BOX 委員長 松坂 豪智

会長／菅野守芳、善方邦雄会員、根本和行会員、石澤 崇会員、紺野 健会員、斎藤敏夫会員、佐藤壮一郎会員、ロータリー財団ボックス／菊地久子会員

出席委員会 委員長 金田 君子

| 会員数 | 本日出席 | 出席率 | メイクアップ | 修正率 |
|-----|------|-----|--------|-----|
| 32名 | 18名 | 57% | 13名 | 97% |

ニコニコ BOX

| | |
|-----|----------|
| 目標額 | 400,000円 |
| 小計 | 8,000円 |
| 累計 | 275,000円 |